

出前授業・模擬選挙	模擬議会・議員との交流	大学・若者グループ等との交流	【参考】 学校・民間団体が主体の取組
地方公共団体主体	他の機関(税務署)と連携	若者議会・こども議会	座談会等
小学生等	中学生	高校生	大学生・短大生・高専生
			特別支援学校生

## ⑨長岡市（新潟県）（人口261,287人）※令和5年1月1日現在

# 租税教室と出前授業・模擬選挙の共同開催で相乗効果

### ■取組の概要

- 平成30年度から税務署の実施する租税教室と共同開催を行い、税と選挙のコラボ講座・模擬選挙を実施。
- 本物の投票用紙や記載台等を用いて、「税は必要か」等共同開催に適したテーマで模擬選挙を実施。



### 実施概要

実施年度	平成30年度から毎年実施
対象者（租税教室との合同講座）	市内の小学校1校・高校1校（令和5年度） ※選管単独の出前授業も別途実施
参加者数	110名（令和5年度）
事業規模（予算）	模擬選挙用紙印刷代22,000円（共同開催以外も含めた講座全体） （令和5年度）

### ■実施の経緯

#### <取組を開始するに至った経緯>

- 平成26年度から選管単独で出前講座を実施していたが、政治や選挙について児童・生徒の関心を高める工夫を課題に感じていたところ、平成30年度に長岡税務署から租税教室との共同開催の申出があり、「税金」という身近で具体的なテーマと「選挙」を組み合わせることで、より暮らしとの関わりがイメージができ、相乗効果が期待できることから、合同での講座を行うこととした。

### ■実施の体制

#### <庁内の実施体制>

- 1～2名程度（専任）で実施。

#### <外部との連携体制>

- 長岡税務署（広報担当）。

### ■取組の効果・成果

- 税金と選挙を同時に学ぶことで、どちらも私たちの生活に関わりがあるということを理解してもらっている。特に、税金という身近で分かりやすい内容が加わることによってよりイメージが深まる模様。
- 教員からのアンケートの中でそれぞれの内容を別々で学ぶより、税金と選挙を同時に学ぶことで理解しやすいことや、授業のボリュームもちょうど良い、といった感想があった。



#### <これから取組を始める団体へのメッセージ>

児童・生徒を対象とした啓発活動は、すぐにはその効果を測ることは難しいですが、こうした取組が将来の投票につながればと試行錯誤を繰り返しながら活動を行っています。各団体が取り組まれる常時啓発活動の充実と私どもの取組が少しでも参考となれば幸いです。

## ■取組のステップとポイント

### ① 事前準備

#### 【実施2か月前】学校から申込・日程調整

- ・開催を希望する学校から市選管へ出前講座依頼書の提出。
- ・税務署担当者と日程調整。
- ・学校教員と日程調整の連絡、授業内容について確認。

#### 【実施1か月前】スケジュール送付・打合せ

- ・税務署担当者と授業スケジュールの確認、打合せ。
- ・学校教員へ授業スケジュールの送付、確認、打合せ。
- ・授業資料等の作成。

#### 【実施1～2週間前】最終打合せ・広報

- ・学校教員へ授業必要書類の送付、最終打合せ。
- ・報道発表を行い、周知及び取材の依頼を行う。

- ・小学校は学級単位で各クラス1コマ授業で実施。（2～3クラスを順番に授業を行う。）
- ・高校は1クラス2コマで授業を実施。（概ね租税教室と選挙講座・模擬選挙で1コマずつ）

#### <当日の流れ（小学校）>

1. 選挙講座（10分）  
「選挙とは」、「明るい選挙啓発ポスターコンクールについて」、「若者の投票率」について選管から説明。
2. 租税教室（20分）  
「税について」、「税金の使い道」について税務署から説明。
3. 模擬選挙・開票（10分）  
投票用紙を配布し、実際の記載台、投票箱を使用し投票。児童に手伝ってもらい開票。
4. アンケート・質疑応答（5分）

### ③ 実施後

- ・児童・生徒のアンケート回答を踏まえ、次回以降の改善点を検討。
- ・長岡市選管が管理するXに投稿。

#### 【ポイント】

- ・対象にあわせた資料の作成等、事前の準備が大切。
- ・特に小学校は、選挙の話を10分程度とコンパクトにまとめる必要がある。そのため大事なポイントを簡潔に説明できるような資料作成を行っている。



#### 【ポイント】

- ・小学校はクラスごとに授業を行っており、5分休憩の間に投票機材を次のクラスへ移動する作業を児童に手伝ってもらっている。この準備もあり、投票を終えた児童たちが投票機材に興味を持ってくれるため、喜んで協力してくれている。
- ・小学校は1コマ授業で時間が限られるため、選挙演説時間等は省き、模擬選挙のテーマを「税は必要かどうか」に設定している。



#### 【ポイント】

- ・教員のアンケートの中に、話を聞く中でも児童・生徒に考えてもらえるような時間があると良いという意見があったので、最初に選挙クイズを行うように改善したいと考えている。